

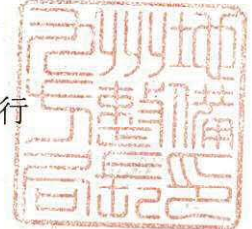


【機密性2情報】
国九整企画第13号
平成30年4月24日

佐賀県知事 山口 祥義 様

国土交通省 九州地方整備局長

増田 博行



直轄事業の事業計画等(佐賀県関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進に当たり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当整備局における平成30年度当初予算に関する地方負担を求める事業計画等のうち、佐賀県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成30年度当初 佐賀県における 地方負担を求める事業計画総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	2,799,197	685,479
道路関係	8,016,000	1,985,501
公園関係	—	—
港湾関係	702,000	257,985
空港関係	—	—
合計	11,517,197	2,928,965

※端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成30年度当初 佐賀県における事業計画（水管理・国土保全局関係）

（単位：千円）

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額							計	地方 負担額	平成30年度事業内容	備考
			内訳										
			工事費	測量設計費	用地費及 補償費	船舶及 機械器具費	附帯工事費	事業委託費	事業車両費				
河川事業			1,352,300	754,863	65,000	19,425	120,000	0	3,312	2,314,900	574,514		
河川改修費			790,000	748,863	65,000	13,025	120,000	0	2,112	1,739,000	405,765		
一般河川改修事業			790,000	748,863	65,000	13,025	120,000	0	2,112	1,739,000	405,765		
筑後川	直轄管理区間 L=175.8km (福岡県、佐賀県、大分県含み)	1,789*	470,000	271,337	0	1,902	0	0	761	744,000 (4,060,000)	173,600	<事業展開>* 筑後川水系 平成31年度：約65億円 平成32年度：約65億円 平成33年度：約65億円 平成34年度：約65億円 平成35年度：約65億円 八軒屋地区：築堤L=420m 横武地区：築堤L=130m 大詫間地区：築堤L=300m(平成30年度完成予定) 早津江地区：樋管改築N=1基(平成31年度完成予定) 等	
嘉瀬川	直轄管理区間 L=18.7km	126	50,000	87,847	15,000	1,799	120,000	0	354	275,000	64,166	<事業展開> 嘉瀬川水系 平成31年度：約3億円 平成32年度：約3億円 平成33年度：約3億円 平成34年度：約3億円 平成35年度：約10億円 徳万地区：樋管改築N=1基、用地補償1式(平成33年度完成予定) 尼寺地区：樋管新設N=1基(平成31年度完成予定) 等	
六角川	直轄管理区間 L=56.9km	364	220,000	273,384	0	5,653	0	0	963	500,000	116,666	<事業展開> 六角川水系 平成31年度：約10億円 平成32年度：約10億円 平成33年度：約10億円 平成34年度：約10億円 平成35年度：約10億円 福富地区：築堤L=150m(平成30年度完成予定) 医王寺地区：裏法尻補強L=2,480m(平成30年度完成予定) 等	
松浦川	直轄管理区間 L=60.5km	226	50,000	116,295	50,000	3,671	0	0	34	220,000	51,333	<事業展開> 松浦川水系 平成31年度：約4億円 平成32年度：約4億円 平成33年度：約4億円 平成34年度：約8億円 平成35年度：約8億円 石志地区：樋管改築1基、付替道路L=200m、水道管移設1式 等	
河川工作物関連応急対策事業費			442,300	0	0	3,600	0	0	1,100	447,000	104,299		
筑後川	直轄管理区間 L=175.8km 樋門樋管等改善	3.6	353,200	0	0	1,200	0	0	600	355,000	82,833	江見手水門設備機能改善(平成30年度完成予定) 蒲田津排水機場設備機能改善(平成30年度完成予定) 等	
六角川	直轄管理区間 L=56.9km 樋門樋管等改善	0.8	77,600	0	0	2,000	0	0	400	80,000	18,666	鳴瀬排水機場設備機能改善(平成30年度完成予定)	
松浦川	直轄管理区間 L=60.5km 樋門樋管等改善	0.1	11,500	0	0	400	0	0	100	12,000	2,800	石志5号排水樋管設備機能改善(平成30年度完成予定)	
総合水系環境整備事業費			120,000	6,000	0	2,800	0	0	100	128,900	64,450		
松浦川水系	直轄管理区間 L=60.5km (水辺整備)	17	120,000	5,000	0	2,800	0	0	100	127,900	63,950	<事業展開> 松浦川水系 平成31年度：約1億円 平成32年度：1億円未満 平成33年度：1億円未満 平成34年度：1億円未満 河口部地区：護岸工L=200m 等	
嘉瀬川水系	直轄管理区間 L=18.7km (水辺整備)	5.8	0	1,000	0	0	0	0	0	1,000	500	<事業展開> 嘉瀬川水系 平成31年度：1億円未満 平成32年度：1億円未満 平成33年度：1億円未満 平成34年度：1億円未満 平成35年度：1億円未満 尼寺地区：モニタリング調査1式	

平成30年度当初 佐賀県における事業計画（水管理・国土保全局関係）

（単位：千円）

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額							計	地方 負担額	平成30年度事業内容	備考
			内訳										
			工事費	測量設計費	用地費及 補償費	船舶及 機械器具費	附带工事費	事業委託費	事業車両費				
ダム事業			0	465,654	5,000	12,697	0	0	100	483,451	110,684		
河川総合開発事業費			0	465,654	5,000	12,697	0	0	100	483,451	110,684		
	筑後川水系ダム群連携	導水路(約20km)	0	45,526	0	9,788	0	0	0	55,314 (146,287)	10,786	地質調査、水理水文調査、環境調査 等	
	筑後川城原川ダム	城原川ダム(H=約60m、L=約330m)	485**	0	420,128	5,000	2,909	0	0	100	428,137	99,898	本体関連の調査・設計、付替道路設計 等
災害復旧事業			831	3	0	12	0	0	0	846	281		
河川等災害復旧費(河川 29災)			831	3	0	12	0	0	0	846	281		
	六角川	CCTV設備 1式	0.06	831	3	0	12	0	0	846	281	【六角川】 芦原地区 CCTV設備1式(平成30年度完成予定)	
			1,353,131	1,220,520	70,000	32,134	120,000	0	3,412	2,799,197	685,479		

(注) 「負担基本額」の欄については、当該都道府県の負担対象となる額を記載しています。
 複数県間で行われている事業については、「負担基本額」欄括弧内、全体事業費、事業展開(平成31年度以降の予算年割)に他県分を含む全体額を記載しています。
 河川事業等の整備内容については、20～30年後までに順次完成することを目的としています。
 平成31年度以降の予算年割は、原則、事業が一定程度進捗し、当面の段階的な整備により完成予定(部分完成予定を含む)としている事業を記載対象としています。
 全体事業費及び事業展開(平成31年度以降の予算年割)については、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、災害の発生状況、毎年度の予算状況、用地・工事の進捗等により変更されることがあります。
 * :一般河川改修の全体事業費及び平成31年度以降の予算年割は、同水系の河川災害復旧等関連緊急事業の予算額を含んでいます。
 ** :全体事業費及び事業展開については現計画に基づいて記載しています。

平成30年度当初 佐賀県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備 考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道497号	伊万里道路	L=6.6km	249	1,125,000	211,678	366,000	13,322	0	0	1,716,000	400,400	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 脇田地区ほか用地買収 ・工事推進: 府招地区ほか改良工	用地進捗率:約62% 事業進捗率:約24% 伊万里東府招IC～伊万里西IC L=6.6km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
国道497号	伊万里松浦道路	L=17.2km	712	0	494,520	0	5,480	0	0	500,000	116,667	・調査推進: 調査設計	事業規模、全体事業費、用地進捗率及び事 業進捗率は、長崎県区間を含む 用地進捗率:約58% 事業進捗率:約59% 伊万里西IC～山代久原IC L=6.9km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
国道203号	多久佐賀道路(Ⅰ期)	L=5.3km	280	0	197,808	0	2,192	0	0	200,000	46,667	・調査推進: 調査設計	用地進捗率: 0% 事業進捗率:約4% 多久東IC～三日月IC L=5.3km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
国道208号	大川佐賀道路	L=9.0km	800	2,964,000	267,224	63,000	25,776	0	0	3,320,000	774,667	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 諸富地区ほか用地買収 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 諸富地区改良工 早津江川橋ほか下部工・上部工	事業規模、全体事業費、用地進捗率及び事 業進捗率は、福岡県区間を含む 用地進捗率:約36% 事業進捗率:約17% 大野島IC～佐賀JCT L=9.0km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
国道3号	鳥栖拡幅	L=2.4km	77	265,000	101,005	680,000	8,995	0	0	1,055,000	246,167	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 姫方地区ほか用地買収 ・用地補償: 支障物件移設補償 ・工事推進: 曾根崎地区改良工	用地進捗率:約53% 事業進捗率:約47% 鳥栖市姫方町～同市酒井西町 L=2.4km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
国道3号	鳥栖久留米道路	L=4.5km	304	11,000	41,432	130,000	1,568	0	0	184,000	42,933	・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 鳥栖地区用地買収 ・工事: 鳥栖地区取得用地管理工事	事業規模、全体事業費、用地進捗率及び事 業進捗率は、福岡県区間を含む 用地進捗率:約76% 事業進捗率:約39% 鳥栖市高田町～久留米市東合川 L=4.5km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定

平成30年度当初 佐賀県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H30年度事業内容	備考	
				内 訳									計
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道34号	神埼佐賀拡幅	L=5.2km	153	0	39,689	0	311	0	0	40,000	9,333	調査推進: 調査設計 用地進捗率:約42% 事業進捗率:約81% 大町橋交差点～上犬童交差点 L=2.3km(4/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定	
国道34号	武雄バイパス	L=7.6km	250	0	49,689	0	311	0	0	50,000	11,667	調査推進: 調査設計 用地進捗率:約89% 事業進捗率:約73% 武雄市北方町大字志久～同市北方町大字大崎 L=1.3km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定	
合 計				4,365,000	1,403,045	1,239,000	57,955	0	0	7,065,000	1,648,501	残事業費:約1,530億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成30年3月31日時点である。

(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 佐賀県における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)								地 方 負担額	H30年度事業内容	備 考
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費					
国道3号	佐賀3号交通安全対策	—	—	0	2,767	0	233	0	0	3,000	1,000		
	{ 永吉交差点改良	—	—	0	2,767	0	233	0	0	3,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道34号	佐賀34号交通安全対策	—	—	156,000	54,616	121,000	4,384	0	0	336,000	112,000		
	{ 三養基高校入口 交差点改良	—	—	52,000	24,059	120,000	1,941	0	0	198,000		・調査設計 ・用地買収 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 切通交差点改良	—	—	0	13,835	0	1,165	0	0	15,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 吉野ヶ里公園駅前 交差点改良	—	—	0	11,068	0	932	0	0	12,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 下宿自歩道整備	—	—	104,000	5,654	1,000	346	0	0	111,000		・調査設計 ・用地買収等 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道35号	佐賀35号交通安全対策	—	—	310,000	1,845	12,000	155	0	0	324,000	108,000		
	{ 踊瀬視距改良	—	—	310,000	1,845	12,000	155	0	0	324,000		・調査設計 ・用地買収 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道202号	佐賀202号交通安全対策	—	—	6,000	12,250	68,000	750	0	0	87,000	29,000		
	{ 徳須恵歩道整備	—	—	0	2,827	0	173	0	0	3,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 大曲歩道整備	—	—	0	2,827	0	173	0	0	3,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 下山谷歩道整備	—	—	0	2,827	0	173	0	0	3,000		・調査設計	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	{ 蔵宿歩道整備	—	—	6,000	3,769	68,000	231	0	0	78,000		・調査設計 ・用地買収 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道203号	佐賀203号交通安全対策	—	—	0	19,787	60,000	1,213	0	0	81,000	27,000		
	{ 長神田自歩道整備	—	—	0	19,787	60,000	1,213	0	0	81,000		・調査設計 ・用地買収	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計		—	—	472,000	91,265	261,000	6,735	0	0	831,000	277,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 佐賀県における事業計画(道路関係[直轄])

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)								地 方 負担額	H30年度事業内容	備考
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道3号	-	-	6,800	3,107	0	93	0	0	10,000	5,000	防護柵、区画線、視線誘導標		
国道34号	-	-	27,200	8,475	0	325	0	0	36,000	18,000	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標		
国道35号	-	-	14,800	5,011	0	189	0	0	20,000	10,000	防護柵、区画線、視線誘導標		
国道202号	-	-	7,400	2,508	0	92	0	0	10,000	5,000	防護柵、区画線、視線誘導標		
国道203号	-	-	16,000	9,757	0	243	0	0	26,000	13,000	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標		
国道208号	-	-	9,800	6,050	0	150	0	0	16,000	8,000	防護柵、区画線、視線誘導標、路上駐車施設		
国道497号	-	-	1,600	383	0	17	0	0	2,000	1,000	道路標識		
合 計		-	83,600	35,291	0	1,109	0	0	120,000	60,000			

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成30年度当初 唐津港（港湾管理者：佐賀県）における事業内容等 （港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						計	地方 負担額	事業内容	備考
				内訳									
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
唐津港	～東港地区複合一貫輸送ターミナル改良事業（耐震）～												
	東港地区		107										
	航路泊地（-9m）	A=360,000㎡		107,182	32,684	0	1,964	0	170	142,000	52,185	グラブ浚渫工 25,000m3 土捨工 25,000m3	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定
計			107,182	32,684	0	1,964	0	170	142,000	52,185			

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

（注3） 地方負担額は平成30年度佐賀県の開発指定事業に係る国の負担割合の引上率(1.15)で補正済みの金額です。

平成30年度当初 伊万里港（港湾管理者：佐賀県）における事業内容等 （港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額						地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳								
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費			
伊万里港	～七ツ島地区国際物流ターミナル整備事業～											
	七ツ島地区		190								平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が整った段階で確定予定	
	道路	L=1,026m		(240,000)						(240,000)		(88,200)
		530,486		29,000	0	514	0	0	560,000	205,800		
計				(240,000)						(240,000)	(88,200)	
				530,486	29,000	0	514	0	0	560,000	205,800	

（ ）書きは平成30年度国債の平成30年度支出分で内数

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。

（注3） 地方負担額は平成30年度佐賀県の開発指定事業に係る国の負担割合の引上率(1.15)で補正済みの金額です。

参 考 資 料

水資源機構

平成30年度当初 佐賀県における事業計画（水資源機構関係）

（単位：千円）

対象科目	全体事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額								地 方 負担額	平成30年度事業内容	備考
			内訳										
			工事費	測量設計費	用地費及 補償費	船舶及 機械器具費	附帯工事費	事業委託費	事業車両費	計			
ダム事業			3,682,856	87,913	1,015,760	7,890	0	0	751	4,795,170	935,058		
水資源開発事業交付金(建設)			3,682,856	87,913	1,015,760	7,890	0	0	751	4,795,170	935,058		
筑後川 小石原川ダム	小石原川ダム H=139m L=553m 導水施設 約5km 他	1,960*								4,795,170 (19,366,600)	935,058	本体工事、管理設備工事、付替道路工事 等	<事業展開>* 小石原川ダム 平成31年度：約330億円
			3,682,856	87,913	1,015,760	7,890	0	0	751	4,795,170	935,058		

(注) 「負担基本額」の欄については、当該都道府県の負担対象となる額を記載しています。

複数県間でアロケーションがなされる事業については、「負担基本額」欄括弧内、全体事業費、事業展開(平成31年度以降の予算年割)に他県分を含む全体額を記載しています。

河川事業等の整備内容については、20～30年後までに順次完成することを旨としています。

平成31年度以降の予算年割は、原則、事業が一定程度進捗し、当面の段階的な整備により完成予定(部分完成予定を含む)としている事業を記載対象としています。

全体事業費及び事業展開(平成31年度以降の予算年割)については、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、災害の発生状況、毎年度の予算状況、用地・工事の進捗等により変更されることがあります。

*：全体事業費及び事業展開については現事業実施計画に基づいて記載しています。